

全老健第 26-335 号
平成 26 年 11 月 19 日

会員各位

公益社団法人全国老人保健施設協会
会 長 東 憲太郎
(公印省略)

「介護従事者の生活と人生を守り、利用者へのサービスの質を確保するための署名」締切り再延長について

標題署名につきまして、皆様のご協力を厚く御礼申し上げます。

さて、本署名は、事務局到着の締切りを 11 月 19 日（水）に延長させていただき、国会会期中に、各大臣あてに提出する予定としておりました。

しかし、安倍総理大臣は、平成 27 年 10 月からの消費税 10%引き上げが困難と判断し、先送りするとともに 11 月 21 日（金）衆議院を解散し 12 月 14 日（日）に総選挙を実施することを表明いたしました。

そこで、いただいた署名は、総選挙後、新内閣の発足と同時に各新大臣に提出することが最も有効であると判断し、締切りを衆議院選挙公示前の 11 月 30 日（日）に再延長することといたします。

11 月 18 日現在、事務局に到着した署名数では、目標の 100 万人には、まだまだ足りません。各施設あてに、再度、署名用紙をご送付いたしますので、更なる署名にご協力ください。

尚、選挙期間中（12 月 2 日から 14 日）の署名活動は、公職選挙法に抵触すると指摘される場合がありますので、充分ご注意ください。

貴施設におきましても特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

以上

署名担当責任者
副会長 三根 浩一郎